



小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	医療法人 明輝会	代表者	川上 秀一	法人・事業所の特徴	住み慣れた地域で暮らし続けるため、家族と地域、医療・介護・福祉が支えることができるよう柔軟なサービス提供を行っている。 町内会へ加入しており、行事や会議への参加を行い、地域とのつながりを持つようにしている。地域交流喫茶店の開催を通じて利用者以外の方との交流も行っている。
事業所名	小規模多機能ホーム すばる	管理者	井手口 崇		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援C	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	4人	人	2人	人	人	15人	人	21人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する 取り組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 自己評価の確認	勉強会などで、自己評価の内容について全体に説明をする。わからない職員については個別にも説明をしていく	申し送りの時間を使ったり、個別に説明をしたりするなどして、理解に努めた。	今後も、全職員で取り組んでもらえたらと思う。	新人職員やわからない職員については、全体への説明以外にも、個別に説明を行っていく。
B. 事業所の しつらえ・環境	地域住民への挨拶を継続する。燃えるゴミの日に、歩いて訪問に行く時にゴミステーションを確認して、散れている時は掃除をする。	地域住民への挨拶はできていた。 ゴミステーションの掃除については、訪問に行く際には気にはかけていたが、職員間に差が見られていた	なかなか事業所を訪問する機会が少ないが、運営推進会議に参加する際には、事業所の雰囲気を知ることができる。	地域住民、訪問者への挨拶を継続する。事業所周り、玄関周りに、ゴミや落ち葉が散らかっている時は、掃除を行う。
C. 事業所と地域のかかわり	町内会行事、会合に関してはコロナウィルスの感染状況に合わせて職員や利用者の参加を行っていく。「ありがとう 515」や事業所内行事の開催に関しては、開催方法や規模などを随時検討しながら実施する。	町内会の行事については、開催された行事に関しては、コロナウィルスの感染予防の為、職員のみでの参加となった。「ありがとう 515」については、感染状況に応じて、時間の短縮などを行い実施できた。	以前は、利用者の方も参加してもらっていたが、コロナウィルスの感染予防の為、高齢者の参加は控えてもらっている。今後も感染状況を見ながら、検討していきたい。	地域住民、訪問者への挨拶を継続する。今後もコロナウィルス対策次第ではあるが、地域の行事への利用者との参加を行っていく。 「ありがとう 515」の開催に関しても、開催方法や規模を検討しながら実施する。
D. 地域に出向いて 本人の暮らしを ささえる取り組み	コロナウィルスの感染状況を踏まえ、利用者を含めた町内会行事への参加を行う。	町内会行事に関しては町内会とも話し合ったうえ、残念ながら利用者の参加は控えさせてもらった。	コロナの関係でグランドゴルフ大会などへの利用者参加は控えてもらっている。	今後もコロナウィルス対策次第ではあるが、地域の行事への利用者との参加を行っていく。 利用者と一緒にしたい事を紙に書いて、出来ることを実施していく。
E. 運営推進会議を 活かした取り組み	すばるでの利用者様への支援や取り組みの報告事例をあげて、事業所の取り組みを知っていただく。	運営推進会議では、新規利用者の受け入れ経緯やピースフルの入居状況、すばるでの行事報告などを行っている。	コロナの感染状況次第ではあるが、今後も事業所を知る機会となる為、継続して、開催してほしい。	利用者と一緒にしたい事を紙に書いて、実施し、その実施内容を運営推進会議で事例として報告する。
F. 事業所の 防災・災害対策	コロナウィルスの感染状況を踏まえ、消防署と相談しながら避難訓練を開催する。避難訓練の日程を早めに決め、運営推進委員の皆様へ伝え、訓練の様子を見ていただき、意見をもらう。	新型コロナウィルスとの感染状況を踏まえ、消防署と話し合いながら避難訓練を実施したが、運営推進会議との抱き合わせはできなかった。	火災だけではなく、地震などの自然災害を想定した訓練も行っていけたらいいのではないと思う。	火災を想定した訓練と、地震などの自然災害を想定した机上訓練マニュアルの確認、周知を行う。 消防に依頼し、救急救命措置の訓練も行っていく。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年11月9日(19:00~20:00)
1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー	瀬戸口、四元、佐藤、宮本、鮫川、吉留(文)、松添、中釜、折田、森、鶴田、川添、國生、鮫島、吉留(純)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	6人	6人	2人	1人	15人

前回の改善計画	
● 目標についての評価を各担当者で行う。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
● 毎月の評価(モニタリング)は、各担当で行う事が出来ている。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	7	7	0	1	15
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	7	7	1	0	15
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	6	9	0	0	15
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのために配慮していますか?	7	8	0	0	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
● 利用開始前に、CMを中心に状態確認を行い、知り得た情報は事前にファイルに綴ることで、確認できるようにしている。 ● サービス開始前より管理者・CMを中心に事前訪問を行い、関係作りを行っている。 ● ミーティング等で利用時に情報を伝えて共有するようにしている。 ● 優しい声掛けや気遣い、関係づくりの為にコミュニケーションもとれている。 ● 利用者の日々の変化や現場の声を聞き、家族に伝えるなど関係作りに努めていた。 ● アセスメントシートや記録等も丁寧に情報が作られており、何かあったら記録に残すなど声掛けも出来ている。 ● 家族の生活リズムに合わせての送迎が出来ている。 ● 訪問により食事の支援や安否確認など出来ている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
● コロナ禍ということもあり、家族を交えての行事の実施が出来ない事もあり、以前と比べても家族と話をする機会が減った。 ● ミーティングの開催は出来ているが、内容が具体的でなく、ケアの検討に至っていない事が多い。 ● 評価は行っているが、目標、課題について話し合いができていない。共有が出来ていない。 ● 各担当で評価が出来ていない。 ● 情報が足りないと感じることもある。 ● 声掛け、気遣いが足りていない部分があると感じる。 ● 会議やミーティングがコロナの為中止となり、実施出来なかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
● ファイルを見やすいように整理をする。(知るためのシート、ケアプラン、情報提供書のそれぞれのファイルを作る。見出しをつける。利用者の並びを統一する。)	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年11月9日(19:00~20:00)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 瀬戸口、四元、佐藤、宮本、鮫川、吉留(文)、松添、中釜、折田、森、鶴田、川添、國生、鮫島、吉留(純)

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	6人	6人	1人	15人

前回の改善計画
● ケアプランの更新の時は、ミーティングで話し合い、目標を設定する。
前回の改善計画に対する取組み結果
● ケアプランの更新に合わせた、ミーティングでの話し合いはあまり出来なかった。 ● ミーティングで目標達成に関する進捗状況の評価はほとんど出来ていない。 ● 職員によって差がある。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	3	6	6	0	15
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	3	7	5	0	15
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	8	6	0	15
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	8	6	0	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
● 数名ではあるが、実践した内容をミーティングで発信することは出来ている。 ● 本人も目標はわかっており、「～したい」も把握している。 ● ケアプランはいつでも見れるところに置いてあり、「ゴール」「～したい」がいつでも確認出来る。 ● 目標について意見をだせるようになっている。 ● 担当者が誕生日の方などに聞き取りを行い、他の職員からも意見をもらうなどしていた。 ● 本人のしたい事の聞き取りは行えている。 ● 目標に向けた支援は出来ていると思う。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
● ファイルに綴ってはいるが、各スタッフが本人の目標、当面の目標の把握できていない。 ● ミーティングでの意見が少ない。 ● 利用者の目標に向かったケアは出来ていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
● すばるの利用者と一緒にしたいことを紙に書いて、実行をしていく。 その中でしたいことを発見していく。 紙への記載は3か月に1回、一人1枚以上は書く。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年11月9日(19:00~20:00)
3. 日常生活の支援	メンバー	瀬戸口、四元、佐藤、宮本、鮫川、吉留(文)、松添、中釜、折田、森、鶴田、川添、國生、鮫島、吉留(純)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	5人	7人	2人	15人

前回の改善計画	「〇〇さんを知るためのシート」を記入してもらったら、ケアプランと一緒に綴る。 - シートがない方を把握し、再度依頼する。
前回の改善計画に対する取組み結果	- 新規の方に関しては、CMを中心にご家族に「知るためのシート」を記入して頂き、ファイルに綴ることは出来た。 - シートがない方の把握、依頼が出来ていない。 「知るためのシート」を全員分揃える事は出来なかった。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	2	13	3	15
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	4	9	2	0	15
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	3	9	3	0	15
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	5	10	0	0	15
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	5	10	0	0	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
- 本人の状態に変化のある時にはミーティングなどで話し合い、情報を共有できている。 - 利用者様の体調・変化についてその都度、情報共有できている。 - 利用者様と話をすることで、本人の様子を知ることが出来ている。 - ミーティング等で話し合いは出来ている。 - 職員間で些細な情報でも共有できるように話し合いが出来ている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
- これまでの暮らし方の把握が十分にできていない。 - スタッフ一人一人が持っている情報の共有ができていない。 - 自宅での生活環境を基にした自立支援が出来ていない。 - 以前の暮らしを10個以上は把握できていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
ファイルを見やすいように整理をする。(知るためのシート、ケアプラン、情報提供書のそれぞれのファイルを作る。見出しをつける。利用者の並びを統一する。)	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年11月9日(19:00~20:00)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	瀬戸口、四元、佐藤、宮本、鮫川、吉留(文)、松添、中釜、折田、森、鶴田、川添、國生、鮫島、吉留(純)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	4人	8人	1人	15人

前回の改善計画	「〇〇さんを知るためのシート」を活用するため、ケアプランと一緒に綴ることで、普段から見れるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	- 新規の方に関しては、CMを中心にご家族に「知るためのシート」を記入して頂き、ファイルに綴ることは出来た。 - シートがない方の把握、依頼が出来ていない。 「知るためのシート」を全員分揃える事は出来なかった。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	6	7	1	15
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	3	9	3	0	15
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	7	7	0	15
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	4	9	2	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
- 家族との関係を保つ支援は出来ている。(写真を一緒にみる等) - これまでの生活スタイルを聞き、介護に取り入れることが出来ている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
- コロナウィルスの影響もあり、515の開催や、地域の行事への参加が思うように出来ない。 - 利用者のこれまでの生活が十分に把握できていない方もおり、つながりも見えていない方が多い。 - 民生委員や地域の資源などの把握ができていない。 - これまでの生活スタイルを把握できていない方がいる。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
ファイルを見やすいように整理をする。(知るためのシート、ケアプラン、情報提供書のそれぞれのファイルを作る。見出しをつける。利用者の並びを統一する。)	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年11月9日(19:00~20:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 瀬戸口、四元、佐藤、宮本、鮫川、吉留(文)、松添、中釜、折田、森、鶴田、川添、國生、鮫島、吉留(純)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	4人	3人	6人	15人

前回の改善計画

- 「資源」についての勉強会は、継続して行う。今年度は4月と10月の勉強会にて開催する。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 今期は、「資源」についての勉強会は開催できなかった。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	6	6	2	15
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	5	10	0	0	15
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	5	9	1	0	15
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	5	10	0	0	15

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 利用者様のその時々に必要な支援を提供出来ている。
- 状態変化時はミーティング等で情報共有できている。
- ご本人のニーズに合わせ、記録やミーティング等を元に支援が出来ている。
- 本人に必要な支援を、その時に合わせて行っている。
- 日々の変化は情報交換・共有できている。
- 予定外の宿泊等も臨機応変に対応できている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 地域資源の活用は思うように出来ていない。
- 地域資源の把握が出来ていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- 外出支援の時は職員会議の中で報告をして、地域資源について考える機会を作る。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年11月9日(19:00~20:00)
6. 連携・協働	メンバー	瀬戸口、四元、佐藤、宮本、鮫川、吉留(文)、松添、中签、折田、森、鶴田、川添、國生、鮫島、吉留(純)

◆ 前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄*		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	3人	4人	4人	15人

前回の改善計画	● コロナウィルスの感染状況に合わせて、町内会の行事にスタッフやご利用者も一緒に参加する。
前回の改善計画に対する取り組み結果	● 開催された地域行事には、管理職を中心に参加することが出来た。 ● ご利用者と一緒に参加は、コロナ禍という事で、参加出来なかった。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	6	6	1	2	15
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	3	4	5	3	15
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	3	4	3	5	15
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	3	3	3	6	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
● コロナ禍で制限はあるが、「ありがとう515」と運営推進会議の開催は出来ている。 ● 関係各所とのサービス担当者会議は出来ている。 ● 地域の防犯パトロール・資源回収など参加出来た。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
● 「ありがとう515」以外での地域住民との関りは出来ていない。 ● 地域行事や関係各所との会議には、主に管理者が参加しており、職員の参加が出来ていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
● コロナウィルスの感染状況に合わせて、町内会の行事にスタッフやご利用者も一緒に参加する。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年11月9日(19:00~20:00)
7. 運営	メンバー	瀬戸口、四元、佐藤、宮本、鮫川、吉留(文)、松添、中釜、折田、森、鶴田、川添、國生、鮫島、吉留(純)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	6人	4人	1人	15人

前回の改善計画	職員会議開催に向けた、マニュアルを作成する。
前回の改善計画に対する取組み結果	- 職員会議の進め方のマニュアルは作成できた。 - マニュアルを作成し、事前に意見を集めることで、前準備をする事が出来ている。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	4	5	6	0	15
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	4	10	0	1	15
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	4	9	1	1	15
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	2	10	1	2	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
「ありがとう515」、運営推進会議は開催出来ている。 - ミーティングや勉強会等で全員ではないが、意見の発信が出来ている。 「ありがとう515」へは、介護スタッフも参加出来るようになってきている。 - 月2回の職員会議で意見を言う場が設けられている。 - 利用者様や家族からの話は聞くことが出来ている。 - 意見や苦情があった場合は、その都度、ミーティング等で情報共有・反映出来ている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
- 会議等での意見は、発信するスタッフが偏っている。 - 積極的に地域と協働した取り組みは出来ていない。 - コロナの影響で職員会議の開催が少なく、意見を言うことが出来ていない。 - 事業所のあり方についての話は出来ていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
- すばるの利用者と一緒にしたいことを紙に書いて、実行をしていく。 - その中でしたいことを発見していく。 - 紙への記載は3か月に1回、一人1枚以上は書く。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年11月9日(19:00~20:00)
8. 質を向上するための取組み	メンバー	瀬戸口、四元、佐藤、宮本、鮫川、吉留(文)、松添、中签、折田、森、鶴田、川添、國生、鮫島、吉留(純)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄*		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	6人	4人	0人	15人

前回の改善計画	● ブルーオーシャンのヒヤリハットを1人1枚以上は書く。
前回の改善計画に対する取組み結果	● ヒヤリハットの提出は以前に比べて多くなっているが、提出する職員に偏りがあり、1人1枚は達成できなかった。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	3	8	4	0	15
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	4	5	4	2	15
③	地域連絡会に参加していますか	3	5	3	4	15
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	5	8	2	0	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
● 研修案内はグループラインにて情報発信され、誰でも参加できるような体制が整っている。 ● コロナ禍で制限のある中ではあるが、研修も実施・参加出来ている。 ● リスクマネジメントには委員会を中心に標語の貼り換えなどの取り組みを行えている。 ● リスクを予測し、事前に話し合い、取り組んでいる。 ● リスクマネジメントの取り組みとして委員会を中心に、毎月標語を貼り変えている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
● 地域連絡会への参加は出来ていない。 ● 研修に参加できていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
● ヒヤリハットを記載後、印刷をして、職員会議で報告をしていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年11月9日(19:00~20:00)
9. 人権・プライバシー	メンバー	瀬戸口、四元、佐藤、宮本、鮫川、吉留(文)、松添、中签、折田、森、鶴田、川添、國生、鮫島、吉留(純)

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	8人	2人	4人	1人	15人

前回の改善計画	● 引き続き、身体拘束及び虐待防止についての勉強会を、年2回以上は継続していく。
前回の改善計画に対する取り組み結果	● 委員会を中心に勉強会の開催が出来ている。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	12	3	0	0	15
②	虐待は行われていない	11	4	0	0	15
③	プライバシーが守られている	9	6	0	0	15
④	必要な方に成年後見制度を活用している	7	5	2	1	15
⑤	適正な個人情報の管理ができています	9	6	0	0	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
● 身体拘束・虐待はしていない。また、委員会を中心に勉強会の開催も出来ている。 ● 個人情報・プライバシー管理は適切に行われている。 ● 委員会を中心に身体拘束・虐待が起きない職場環境作りに努めている。 ● 身体拘束・虐待防止のアンケート等で自分のケアの振り返りが出来ている。 ● 身寄りのない方は後見人制度を利用できている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
● 基本的なプライバシーは守られていると思うが、他者のいる前で個人情報を大きな声で話をしている場面がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
● 引き続き、身体拘束及び虐待防止についての勉強会を、年2回以上は継続していく。	